

## 予 算 要 求 資 料

令和3年度9月補正予算 支出科目 款：総務費 項：防災費 目：防災総務費

### 事業名 デジタル版「災害・避難カード」開発事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

危機管理部 防災課 地域支援係 電話番号：058-272-1111 (内 2746)

E-mail：[cl1115@pref.gifu.lg.jp](mailto:cl1115@pref.gifu.lg.jp)

1 事業費 補正要求額 5,000 千円 (現計予算額：5,000 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現計 予算額	5,000	0	0	0	0	0	0	0	5,000
補正 要求額	5,000	0	0	0	0	0	0	0	5,000
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

平成30年7月豪雨災害及び令和2年7月豪雨災害の検証から、自宅の災害リスクに応じた適切な避難の必要性の認識が未だ浸透していないことが明らかとなっている。

このため、住民自らが自宅周辺の危険性や、避難先までの避難経路、避難するタイミングを1枚のカードに記載する「災害・避難カード」の普及を推進している。

現在、「災害・避難カード」を作成するには、「災害・避難カード」の様式が掲載されたガイドブックを取り寄せるか、県ホームページから様式をダウンロードし、印刷しなければならない。

令和3年度当初予算において「デジタル版災害・避難カード」のウェブサイトを開発しているが、当初予算額では、タイムラインの部分のみしか対応できないため、紙版の「災害・避難カード」と同様に、タイムラインと一体で表示できるよう、避難情報マップの登録機能を追加する。

(2) 事業内容

「デジタル版災害・避難カード」のウェブサイトの機能に、避難情報マップの登録機能を追加整備し、避難情報マップのデータを取り込みカードと一体化することで、住民主体の適切な避難行動を支援する。

(3) 県負担・補助率の考え方

県民の適切な避難行動を支援するためのものであることから全額県負担。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	5,000	避難情報マップの登録機能を追加
合計	5,000	

**決定額の考え方**

当初予算編成時から特段の状況変化がなく、現時点で対応する理由もないことから、計上を見送ります。

## 事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

### 1 事業の目標と成果

#### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
令和3年度中に、「災害・避難カード」の取組みを全市町村が住民へ紹介する。

#### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目 標	達成率
				(前々年度末時点)		
「災害・避難カード」の取組みを全市町村が住民へ紹介する。	(R2 )	(H )	(H )	(R2)	(R5)	%
	0			25 市町村	42	
	(H )	(H )	(H )	(H )	(R )	%

#### ○指標を設定することができない場合の理由

#### （前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

#### （前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い      △：必要性が低い</li> </ul>	
(評価)	災害から命を守るためには、県民自らが災害の危険性を理解し、いざという時の避難行動について、あらかじめ考えておく必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている      △：向上の余地がある</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 デジタル版も含めた「災害・避難カード」の認知度向上を図る必要がある。</li> </ul>
--

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ハザードマップの地図機能の強化や利便性・操作性の向上を図る。</li> </ul>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】